

発塵抑制型固化材

ジオセツト280シリーズ



東京支店 〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル ☎03-3455-5927

関東支店
松本営業所 〒390-0811 長野県松本市中央2-1-27 松本本町第一生命ビルディング ☎0263-39-6041

関東支店
新潟営業所 〒950-0087 新潟県新潟市中央区東大通1-3-1 INPEX新潟ビルディング ☎025-248-7330

北陸支店 〒920-0919 石川県金沢市南町5-20 甲南アセット金沢百万石ビル ☎076-234-5881

発塵抑制型固化材

ジオセツ280 シリーズ

※1：製造能力に限りがあるため、事前に必要数量をお問い合わせ願います

※2：東京・甲信越・北陸地区限定

※3：東京地区限定

ジオセツ280シリーズ^(※1)には、ジオセツ283^(※2)とジオセツ285^(※3)の2品種があります。六価クロム溶出量低減型の各種ジオセツにアルコール系添加剤を微量添加し、発塵抑制加工を加えた固化材です。ジオセツ260シリーズとは加工形態が異なりますが、同様に発塵量を大幅に減少させ、周辺環境を損なうことなく施工が可能です。また、固化性能・施工性・溶出特性などは、各種ジオセツとほとんど変わりありません。

品 種

ジオセツ283^{※2}

発塵抑制型汎用固化材(特殊土用)

ジオセツ285^{※3}

発塵抑制型高有機質土用固化材

荷 姿

品 種	荷 姿	
	パ ラ	フレコン
ジオセツ283	×	○
ジオセツ285	×	○

一般製品との比較

一般の固化材



発塵抑制型固化材



落下発塵量の目安及び粉塵量と定性的評価

落下発塵量(CPM)		粉塵量と定性的評価	
一般の固化材	300～900	落下発塵量(CPM)	定性的評価(発塵の状態)
		500～1000	ほこり気が激しくその場にいられない
		200～500	畑における土ぼこり
発塵抑制型固化材	10～50	50～200	現場作業では殆どほこり気を感じない
		10～50	比較的に混雑した電車の中
		1～10	清浄な室内の状態

※CPM：発塵試験方法により測定した1分間当たりの浮遊粉塵量

※発塵試験方法：円筒容器の頂部投入口より試料を自然落下させ、舞上がる浮遊粉塵量を散乱光式デジタル粉塵計により測定した結果です。



お取り扱い上のご注意

ジオセツを取り扱う場合、以下の点にご注意願います。

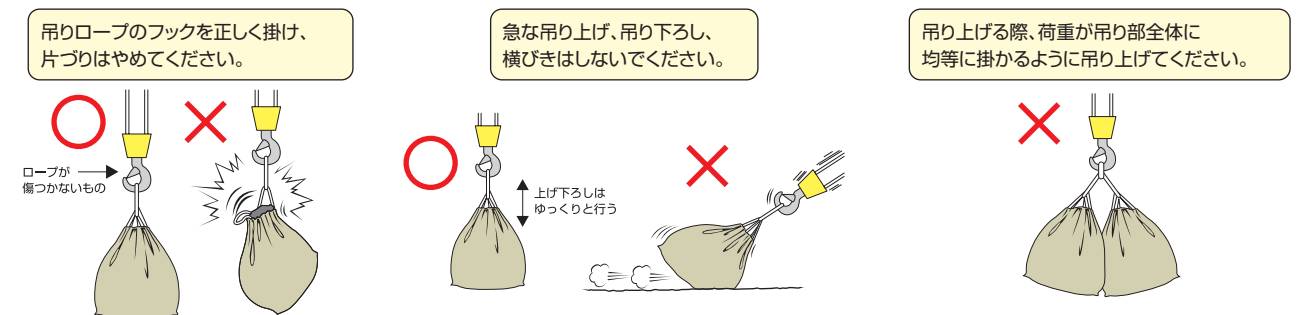
SDSはジオセツホームページ(http://www.taiheiyo-cement.co.jp/service_product/geoset)よりダウンロードできます。

- ジオセツは、地盤改良用途のセメント系固化材であるため、モルタル・コンクリートには使用しないでください。
- ジオセツは、固化対象土に合わせて各種取りそろえています。ご使用に際しては、ご使用条件に適したものをお選びください。
- ジオセツは、事前に試験を行っていただき、適正な添加量で使用してください。
- ジオセツを過剰に添加した場合には、結合水の不足による固化不良を起こしたり、その後に未水和の固化材が降雨などにより吸水すると、改良土が異常な膨張を起こす場合があります。また、ジオセツと土の混合が不十分な場合にも同様の現象を起こす恐れがありますので、十分に混合して使用してください。
- ジオセツには、極微量のクロム化合物が含まれており、これを用いた改良土からは、まれに土壤環境基準を超える六価クロムが溶出する場合があります。ご使用に際しては、事前に試験を行って溶出量をご確認願います。
- ジオセツと土の混合あるいは混合後の締固めが不十分の場合には、改良土からの六価クロム溶出量が高くなる場合があります。
- 六価クロムに対して過敏である場合は、ジオセツを使用してアレルギーが起こる可能性があります。
- 固化対象土中に化学反応を起こす物質などの異物が混入していると、改良土に品質異常を生じる場合があります。例えば、無水硫酸分(SO₃)の多い地盤に使用すると有害な膨張を起こすことがあります。
- ジオセツを他の材料と併用する場合には、当社にご相談いただくとともに、事前に試験を行って、その効果を確認して下さい。
- ジオセツは、水と接触すると水酸化カルシウムを生じ、アルカリ性(pH=12～13)を呈し、目、鼻、皮膚に炎症を起こす可能性があります。また、飲み込むと、喉を刺激します。これらの場合、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の指導に従ってください。
- ジオセツを多量に長時間吸入すると、じん肺になる恐れがあります。
- 飛散した場合およびスラリープラント等の洗浄排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に適合するように十分留意してください。
- ジオセツを取り扱う際には、防塵メガネ・防塵マスク・手袋などを着用してください。

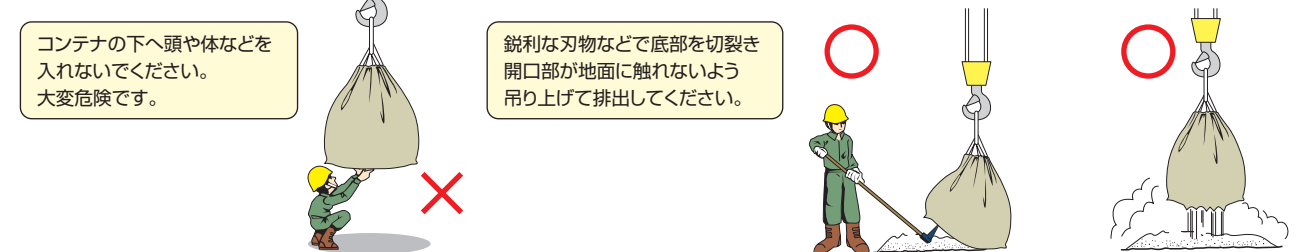
フレキシブルコンテナ品取り扱いのお願い

フレキシブルコンテナ品は、1tの重量があるため、下記の図をご参考に充分留意してお取り扱いください。

吊り上げる場合



排出する場合



保管する場合

